

巻頭言

節目の年、次の10年を見据えて

副会長 山下 協子



協会の重点事業を受け、府士会でも近畿各士会と連携を取りながら、①災害対策 ②認知症初期集中支援 ③生活行為向上マネジメントに取り組んでいることは皆様よくご存知だと思います。加えて、④地域包括ケア ⑤介護予防事業への参画も模索しています。

従来より、作業療法の質の向上をめざし、様々な研修会を会員に提供してきましたが、OTとしての知識技能に加え、障がい・高齢者の在宅生活を支援する各自治体の取り組みや介護予防の取り組みにおけるOTへのニーズが高まっています。機能の改善や能力の獲得と言う治療的知識・技能に加え、地域にある資源の理解や資源充実への提案を含めた広い視野と連携を求められています。ご本人が望む生活の実現やより安全で安心な生活の実現に向け、OTの取り組みを推進しましょう。ご本人が望む生活の実現はOTの得意とする分野であり、活動の幅を医療機関偏在から広げていくチャンスでもあります。しかしまだまだ作業療法の理解は不十分で、各自治体の事業に「作業療法士」を指名してもらえるかは疑問です。チャンスにできるか否かも我々の対応にかかっています。それぞれが勤務地を持ちながら活動していかなければいけない厳しい現実があります。多くの会員の協力で、提供できるマンパワーは不十分ながらも、OTが参加すると一味違う切り口が、新たな提案があるよねと思ってもらう事が、将来OTが活躍できる幅を広げることにつながると思います。是非多くの皆様の各事業への参加をお願いします。

さて、1970年より日本作業療法士協会の関西支部として活動してきましたが、各都道府県ごとの作業療法

士会を設立することとなり、大阪府作業療法士会は、会員数117名で1985年5月18日に設立されました。その間に任意団体から社団法人取得、そして2013年4月から一般社団法人に移行と言う変遷を経ながら、2015年5月に満30歳を迎えます。およそ2000人と大きくなった本会の会員相互の交流を深め、次の10年を展望する機会となるよう記念式典の開催を考えています。

また、時代のニーズに対応できる組織づくりを念頭に、組織改変も検討中です。これを機に各ブロックも府士会の直轄組織になる予定です。組織率向上にも力点を置き、足腰の強い団体に育っていきたいものです。

その第1歩として、事務局が手狭になった事や各部署や委員会の会合に事務局が使えるよう広い所に移転しました。2つの会議を同時開催することも、小規模な研修であれば事務所で開催することもできるようになりました。見晴らし抜群です。是非事務局に足を運んでください。

社会のニーズに応えられる団体として、更なる会員相互の連携と協力体制を強化できるよう記念式典や様々な活動への参加をお願いします。連携・協力の第1歩は、お互いが顔見知りになることから始まると思います。声を掛け合ってご参加ください。

平成27年度総会並びに研修会のお知らせ

日時：平成27年6月6日(土) 午後2時から(予定)
多くの会員のご出席をお願いいたします。
詳細は次回ニュースおよび総会議案書で案内いたします。